

## 平成28年第3回大野城市議会9月定例会一般質問通告

○本会議3日目（一般質問）

平成28年9月16日 午前9時30分（於 議 場）

氏 名	件 名
中村 真一	1. 消防団について (1) 第24回福岡県消防操法大会における消防団への支援について 2. マナーアップ対策について (1) 大野城市迷惑行為のない快適な生活環境の確保に関する条例の運用について 3. 公共施設の長寿命化の対策について (1) 市民の皆さんが利用しやすい施設にするための対策について
森 和也	1. 都市計画について (1) 道路について (2) 下大利駅周辺の整備状況について (3) 街路樹の管理及び情報提供について
平井 信太郎	1. 小中学校のグラウンドの管理と有効利用について (1) グラウンド防塵対策として現状、どのような取り組みを行っているか (2) 屋外グラウンドの照明設備について (3) 今後のグラウンドの有効利用について 2. 本市の情報伝達システムについて (1) 本市から市民の皆さんへの情報伝達の現状について (2) これからの情報伝達手段について
昼 休 憩	
河村 康之	1. 障がい者施設について (1) 相模原障がい者施設事件を踏まえての再発防止対策について (2) 「障害者優先調達」のその後の推進について 2. 税徴収の確保と手段について (1) 課税と納税内容について (2) 滞納者への対処について
大塚 みどり	1. 市民相談の拡充について (1) 市民相談における精神対話士の導入について 2. 音楽教育の拡充について (1) 学校教育における音楽教育の充実について
松崎 百合子	1. (仮称) 大野城心のふるさと館について (1) 建設について市民への説明は十分だったか (2) 名称に「歴史」を入れることについて (3) 日本最古の朝鮮式山城・大野城跡について、市として関係国との友好と平和のシンボルとしてよいのではないか (4) 「昭和の暮らし体験コーナー」に戦争の歴史を伝える内容の展

氏 名	件 名
	<p>示について</p> <p>(5) ユニバーサルトイレについて、ジェンダーや乳幼児等への配慮は</p> <p>(6) カフェについて、ひとり親当事者団体へ運営を任せることによって子どもの貧困防止につながると思うが市の考えは</p> <p>2. 新入学時の学用品費について</p> <p>(1) 小・中入学の時に必要な学用品とその金額について</p> <p>(2) 就学援助の新入学用品費を3月に前倒して支給することの考えについて</p> <p>(3) 新入学祝い金の支給の考えについて</p> <p>3. 原発事故から市民の安全を守る対策について</p> <p>(1) 玄海原発の再稼働について国や電力会社へ慎重な対応を求める要望を行うことについて</p> <p>(2) 甲状腺がんを予防する安定ヨウ素剤の事前配布について</p> <p>(3) 福島事故を経験して、原子力発電と市民の安全に関する見解と決意について</p>

○本会議 4 日目（一般質問）

平成28年 9月20日 午前 9 時 30分（於 議 場）

氏 名	件 名
松田 美由紀	<p>1. 高齢者運転免許証自主返納支援について</p> <p>(1) 高齢者による自動車運転事故率（春日警察署・大野城市）の推移はどのようになっているか</p> <p>(2) 70歳以上の人数と免許保有者数（春日警察署・大野城市）は何人か</p> <p>(3) 運転免許証返納制度が開始されてから現在までの本市の免許証自主返納者数は何人か。自主返納率は県内の他自治体と比較してどうか</p> <p>(4) 他の自治体では高齢者の交通事故を防ぐため、運転免許証の自主返納を支援する「運転免許自主返納支援事業」を行っている。本市の考えはどうか</p> <p>2. 水素を活用する社会に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 現在本市において、電気自動車（EV）をリースで導入しているが、運用方法や電気使用量、航続距離はどのようになっているか</p> <p>(2) 電気自動車（EV）と燃料電池自動車（FCV）の違いやメリット、デメリットについて</p> <p>(3) 本市はふくおかFCVクラブ会員であるが、今後燃料電池自動車（FCV）をどのように普及促進していくのか</p> <p>(4) 大野城市環境基本計画が今年の2月に中間見直しがなされた。見直された内容について</p> <p>(5) 住宅用省エネルギーシステム設置補助金について</p>
松下 真一	<p>1. 本市の教育行政に対する見解について</p> <p>(1) 空調整備について</p> <p>(2) 社会教育について</p> <p>(3) 講師確保について</p> <p>(4) 新入学用品購入について</p> <p>(5) 牛頸須恵器窯跡整備基本計画について</p>
井上 正則	<p>1. 空き家活用について</p> <p>(1) 平成27年5月26日「空家等対策の推進に関する特別措置法」が全面施行。本市においても「大野城市空き家等対策審議会設置条例」に基づき審議会を構成。昨年7月から10月に空き家及び老朽危険家屋等の調査を実施したところ空き家家屋560棟、そのうち10棟は不適切な状態の空き家であると確認</p> <p>2. 医療費助成について</p> <p>(1) 生活保護を受けずに年金生活で頑張っている世帯に対する医療費助成の必要性について</p>
昼 休 憩	
松崎 正和	<p>1. 中学校運動部活動における越境入学について</p> <p>(1) 本年3月の一般質問で、当時の実態を紹介し問題点を指摘しながら教育委員会の対応を尋ねたが、その回答は「現在市内各中学</p>

氏 名	件 名
	<p>校はもちろん筑紫地区まで広げて調査中で、その調査結果に基づいてきちんと指導していきたい」とのことであった。</p> <p>2. 超高齢者社会での地域が抱える問題について</p> <p>(1) 側溝整備の現状と今後の整備計画について</p> <p>(2) 隣組制度における組長の選考と公園清掃のあり方について</p>
清水 純子	<p>1. 市役所駐車場の適正管理について</p> <p>(1) まどかぴあ側から市役所駐車場に入る箇所に設置されているバーは、いつのまにかなくなったが、出入りの所で危険極まりない。市役所やまどかぴあなどを利用する人のための駐車場の管理について</p> <p>(2) 短時間駐車ゾーンの目的とその効果は</p> <p>(3) 市役所、まどかぴあなどの施設利用以外の不適切な駐車への対応は</p> <p>(4) 全所管を対象とした駐車場の利用状況のアンケート調査を実施してはどうか</p> <p>(5) 今後、(仮称)大野城心のふるさと館の開館もあり利用者が増加すると考えるが、不適切な駐車解消と利用者の利便性の向上についての対策は</p> <p>2. 赤ペン先生について</p> <p>(1) 目的とその成果について</p> <p>(2) 児童にとっての学習支援なのか。先生にとっての支援なのか</p> <p>(3) 児童に対する評価はどうか</p> <p>(4) 児童の個人情報の保護はどのようにしているか</p> <p>(5) この制度は、児童にとって有効なのか</p>
井福 大昌	<p>1. 本市の子どもたちの未来と動物愛護</p> <p>(1) 平成26年に第1次計画の廃止とともに策定された第2次福岡県動物愛護推進計画において、平成16年度比での県内の犬猫致死処分数を75%減にするとの数値目標が設定されましたが、本市での現状を教えてください</p> <p>(2) 米国では心理異常疾病受刑者の78%が身近な小動物を虐待・虐殺していたという統計があり、国内でも埼玉連続幼女誘拐殺人事件の宮崎勤や神戸連続児童殺害事件の少年Aなどの例があります。猟奇犯罪と動物虐待の関連性が叫ばれている中、大野城市の未来を背負う子どもたちには、すべからく命を大切にできる人間に育ててほしいと考えますが、本市の小中学校で、動物愛護に関する授業や取り組みなどは行われていますか</p> <p>(3) (1)、(2)をふまえて、身近な動物の命も大切にできない社会は人の命を大切にできないと思いますし、行政や自治体が犬猫を殺処分する姿を子どもたちに見せるべきではないと考えますが、本市での動物愛護への取り組みの今後の展望を教えてください</p>